秋田県サイバー防犯連絡協議会だより
No. 3

令和４年３月１日
事務局
（秋田県警察本部サイバー犯罪対策課）

ランサムウェアによる被害が増加中！

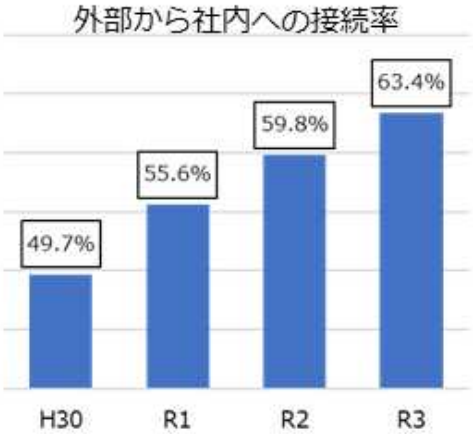
無作為に抽出した企業等を対象として警察庁が行った調査の結果、ランサムウェアによる被害が増加していることがわかりました。
ランサムウェアとは、感染すると端末等に保存されているデータを暗号化して使用できない状態にした上で、そのデータを復号する対価として金銭を要求する不正プログラムです。

被害が倍増！

令和2年			令和3年		
1位	メール不正中継	12.8%	1位	ランサムウェア	22.1%
2位	ランサムウェア	11.9%	2位	メール不正中継	15.8%
3位	情報流出	6.4%	3位	情報流出	12.6%

※過去1年以内に受けたことのある被害

新型コロナウィルス感染拡大により、テレワークを実施する企業等が増加。
そのため、部外（自宅等）から社内ネットワークへの接続が増加し、
ランサムウェア等の被害に遭う危険性が高まっています。



被害に遭わないために

- OSやソフトウェアの更新
- ネットワーク機器ソフトウェアの更新
- パスワードの複雑化
  （できるだけ長く、英数字と記号を組み合わせる）
- 使わなくなったIDの削除

⚠ 被害に遭ってしまったら
警察へ通報!!